

第25回日本映画祭「ニッポン・コネクション」

2025年5月27日～6月1日

ドイツ

フランクフルト・アム・メイン

映画祭規約

第1条

ドイツ、フランクフルトにて開催される「ニッポン・コネクション」は、世界最大の日本映画のプラットフォームです。日本の映画・映像文化の発展と振興に寄与することを目的とした本映画祭は、ブロックバスター、ドラマ、アニメ作品、実験映画、ドキュメンタリーや短編映画など、革新的で多彩な日本映画を幅広く紹介しています。特に、才能のある革新的な若手監督や自主プロダクションによる作品にも重点を置いています。

第2条

当映画祭は、公益法人・非営利団体Nippon Connection e.V. (Schwedlerstr. 1-5, 60314 Frankfurt am Main, Germany)により企画、運営されています。第25回日本映画祭ニッポン・コネクションは、2025年5月27日～6月1日の期間、フランクフルトのKünstlerhaus Mousonturm, Produktionshaus NAXOS, DFF – Deutsches Filminstitut & Filmmuseum, Eldorado Arthouse Kino等にて開催されます。

第3条

当映画祭は、次の7部門で構成されています。ニッポン・シネマ、ニッポン・ヴィジョンズ、ニッポン・ドックス、ニッポン・アニメーション、ニッポン・レトロ、ニッポン・キッズ、ニッポン・カルチャー。上映作品は全て、当映画祭のプログラム選考委員会によって選出されます。映画祭で上映される作品の一部は、コンペティション出品作品として上映されます。

募集を受付ける作品は、短編・長編映画、ドキュメンタリー、実験映画、ミュージック・ビデオおよびテレビドラマです。

当映画祭で上映可能なフォーマットは、DCP、ブルーレイ及びmp4です。英語又はドイツ語の字幕、または同言語の吹き替え作品のみ上映可能です。望ましいフォーマットは暗号化されていないDCPですが、暗号化されたDCPのみの提出が可能な場合は、劇場でのテストのために、KDMは2025年5月19日から6月2日の間に有効である必要があります。

応募締め切りは、2025年2月1日です。応募は無料です。応募は、ホームページ上(NipponConnection.com)のエントリーフォームにて受け付けています。エントリーフォームは全てローマ字で記入する必要がありますが、原題と監督の名前は、漢字/カナ及びローマ字でご記入をお願いします。

当映画祭へのご応募の時点で、応募作品の権利者が応募に了承していると見なされます。

選考期間は、遅くとも2025年4月11日までの予定です。

第4条

当映画祭には、以下の5つのコンペティション・賞があります。

「ニッポン・シネマ賞」

「ニッポン・シネマ賞」の受賞者は観客投票により決定し、フランクフルトのBankhaus Metzler（メツラー銀行）の後援により4,000ユーロの賞金が贈られます。
受賞者は、受賞作品の監督となります。

参加条件は以下の通りです。

- 1) 日本で製作されたこと、または、監督が日本人であること。
- 2) 当映画祭で少なくともドイツ・プレミア上映であること。
- 3) 60分以上の作品であること。
- 4) 2024年、または2025年に製作されたこと。

「ニッポン・シネマ賞」候補の全作品は、ニッポン・シネマ部門にて上映されます。

「ニッポン・ヴィジョンズ審査員賞」

「ニッポン・ヴィジョンズ審査員賞」は、当映画祭の実行委員会により抜擢された3名の国際審査員により授与されます。受賞者は、受賞作品の監督となります。監督には、日本映像翻訳アカデミーより、次回作（日本で製作され、主な使用言語が日本語である作品）の英語字幕制作権が授与されます。

参加条件は、以下の通りです。

- 1) 日本で製作されたこと、または、監督が日本人であること。
- 2) 当映画祭で少なくともドイツ・プレミア上映であること。
- 3) 60分以上の作品であること。
- 4) 2024年、または2025年に製作されたこと。

「ニッポン・ヴィジョンズ審査員賞」の他の1作品にスペシャル・メンション（特別表彰）が審査員より選出されることがあります。

「ニッポン・ヴィジョンズ審査員賞」候補の全作品は、ニッポン・ヴィジョンズ部門にて上映されません。

「ニッポン・ヴィジョンズ観客賞」

「ニッポン・ヴィジョンズ観客賞」の受賞者は観客投票により決定し、フランクフルトの日本文化普及センターの後援により、2,000ユーロの賞金が贈られます。
受賞者は、受賞作品の監督となります。

参加条件は以下の通りです。

- 1) 日本で製作されたこと、または、監督が日本人であること。
- 2) 当映画祭で少なくともドイツ・プレミア上映であること。
- 3) 60分以上の作品であること。
- 4) 2024年、または2025年に製作されたこと。

「ニッポン・ヴィジョンズ観客賞」候補の全作品は、ニッポン・ヴィジョンズ部門にて上映されます。

「ニッポン・ストーリーテリング賞」

ニッポン・ヴィジョンズ部門の「ニッポン・ストーリーテリング賞」は同部門の審査員により決定し、最も優れた脚本の作品にStorymaker Agentur für Public Relations(ストーリーメーカー)の後援により1,000ユーロの賞金が贈られます。
受賞者は受賞作品の脚本家となります。

参加条件は以下の通りです。

- 1) 日本で製作されたこと、または、監督が日本人であること。
- 2) 当映画祭で少なくともドイツ・プレミア上映であること。
- 3) 60分以上の作品であること。
- 4) 2024年、または2025年に製作されたこと。

「ニッポン・ストーリーテリング賞」候補の全作品は、ニッポン・ヴィジョンズ部門にて上映されます。

「ニッポン・ドックス賞」

「ニッポン・ドックス賞」の受賞者は観客投票により決定し、Nippon Connection e.V.により2,000ユーロの賞金が贈られます。
受賞者は、受賞作品の監督となります。

参加条件は以下の通りです。

- 1) 日本で製作されたこと、または、監督が日本人であること。

- 2) 当映画祭で少なくともドイツ・プレミア上映であること。
- 3) 60分以上の作品であること。
- 4) 2023年、2024年、または2025年に製作されたこと。

「ニッポン・ドックス賞」候補の全作品は、ニッポン・ドックス部門にて上映されます。

全ての賞は2025年6月1日に開催される授賞式にて発表されます。

コンペティション参加作品の最終選考は、映画祭のプログラム選考委員会によって行われます。

第5条

各賞の参加条件を満たさない作品も、応募可能ではありますが、コンペティションへの参加対象にはなりません。当映画祭のプログラムや上映スケジュールは、映画祭のプログラム選考委員会により決定され、映画祭運営側のみが各作品の参加部門の決定権を有します。応募者は映画祭のプログラム、または、賞(コンペティション)への参加を請求することはできません。

第6条

環境保全の観点から、すべてのデジタル上映フォーマット(DCP、mp4)はオンラインで送付される必要があります。映画祭が推奨するプラットフォームはfilmfetch.netです。例外的に、他のクラウドシステムの利用やハードディスクに保存したファイルの郵送も可能です。

Blu-ray、アナログフィルムコピー、およびハードディスクのフランクフルトへの送料はニッポン・コネクションが負担します。上映素材の返送にあたっては、次に上映が決定している映画祭が費用を負担します。配給会社または権利者へ直接返送する場合は、ニッポン・コネクションが負担します。また、ブルーレイやハードディスク、プリント素材は、到着から返却のための発送までニッポン・コネクションが保険を保証します。

【注意】 EU圏外からお送りいただく場合は、スクリーナー、プレス資料等を含めた全ての素材に関して、税関申告欄には必ず、“For cultural purpose only. No commercial value. (文化目的として使用。商業的価値なし。)”と、明記する必要があります。さらに、15ドル以下の価値を表記した、プロフォーマ インボイス(proforma invoice、仮送り状)の同封が必要となります。

プレス資料・宣材(プレスキット、予告編、スチール写真、シノプシス、クレジット等)は、映画祭での上映が決定してから、締切までにご提供をお願いします。ニッポン・コネクションは広報・宣伝目的のため、作品の一部(3分以下)を通知なしに使用する権利を有します。

第7条

当映画祭への応募をもって、上記の規約を了承したとみなされます。

第8条

不確定要素が多いケースの場合、当映画祭のディレクターが判断する権利を有します。